

## ◎ラックビー微粒N・△ピオフェルミン錠剤 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ビフィズス菌 Bifidobacterium 【分類】 ビフィズス菌製剤

【単位】 ◎1g/包 [1%], △錠

【常用量】 3～6g/日, 3～6錠/日

【用法】 分3. 食後すぐ [空腹時に服用すると胃酸により失活する]

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 腸内菌叢の異常による諸症状の改善に適用. ビフィズス菌は腸内で乳酸を産生するため腸内 pH を低下させる. これにより大腸菌や病原菌の発育を抑制し, 腸蠕動運動を促進し, 腸内細菌叢異常による便秘, 下痢などを改善する. 菌交代現象による下痢, 大腸菌の過増殖 (食あたり) に補助的に用いる.

【主な副作用・毒性】 軟便, 腹部膨満感

【排泄】 糞便中 (1)

【備考】 整腸薬に含まれる腸球菌は, *E faecalis* ではなく *E feacium* である (吉田宣政, 医療薬学 47: 38-42, 2021) ビオフェルミン散とピオフェルミン配合散は異なる製剤

【更新日】 20240629

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません. 本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院でいかなる責任も負わないものとします. 最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください.

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます. すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています.